

2024年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

社会創成専攻 健康・行動科学コース

(第1次) 入試問題

【 健康科学 】

(一般入試 A)

注 意

- 1 問題紙 1 ページ, 解答用紙 3 枚, 下書き用紙 3 枚である。
- 2 指示があってから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

社会創成専攻 健康・行動科学コース 健康科学 問題
(一般入試 A)

次の問1～問2のうち、1つを選択し、解答せよ。

問1

1-1

夏季、冬季、梅雨の各々の時期に健康的な生活をおくるため、被服素材に求められる機能は何か。それぞれの季節ごとに説明せよ。

1-2

健康の維持にとって、睡眠は非常に重要である。快適な睡眠を得るために、「寝衣」に求められる機能について説明せよ。また、不快な睡眠が続くと、ヒトにはどのような症状が現れるのか、併せて説明せよ。

1-3

機能性繊維として脚光を浴びているものに、「吸湿発熱素材」、「抗菌素材」、「消臭素材」、「吸汗速乾素材」、「UVカット素材」などがある。これらのうち2つを選んで、その素材の特徴や目的について説明せよ。

問2

2-1

ヒトを対象とした研究には多く種類・方法があるが、健康科学分野では主なものとして、1) メタアナリシス、システマチックレビュー、2) 観察研究、3) 介入試験、4) 専門家による意見、症例報告が挙げられる。この4つの研究方法のエビデンスレベルの高いものから順にその特徴やその研究方法に含まれる更に詳細な研究方法について述べよ。

2-2

健康状態や生活習慣病の発症には、環境因子と遺伝因子が深くかかわっているといわれている。それぞれの因子について特徴を説明し、これらの危険因子をどのように管理すれば健康維持、生活習慣病予防につながるかを考察して記述せよ。